

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	ご利用者様個々の残存能力が引き出しきれていない。	個々に出来る役割を探し「やりがい」「生きがい」のある暮らしの提供を目指します。	ご利用者の日々の生活、会話の中で出来ることやりたい事、得意な事等を見つけケース記録に記入しユニット職員全員が把握できるようにする。「できる可能性」「新しい発見」はケース記録に記入する。	6ヶ月
2	49	外出の機会が少ない。	外出、外食する機会を増やしたい。	利用者様の行きたい場所、会いたい人など日々の会話の中から引き出し、実現できるように計画する。ユニットでいくつか外出先を考え、利用者様に選んで頂き実現する。	12ヶ月
3	2	地域との交流の機会が少ない。	地域との関わり交流を持って頂く機会を提供します。	近くの幼稚園児などと触れ合う機会をつくる。地域行事・ボランティア活動に参加する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。